

経験者選考採用職員(事務官)の紹介

係長級

行政評価局 政策評価課
係長

長谷川 礼奈

Hasegawa Rena

(令和4年度 採用)

Career Step

令和5年
行政評価局 政策評価課
係長 (現職)

令和4年 入省
行政管理局 調査法制課
主査

Q. 地方自治体から総務省を志望した理由は？

A. 行政の信頼を確保し、広く人へつながる仕事をしたかったから。

私が総務省を志望したのは、行政に関わり信頼性を確保する仕事をしたいと考えたからです。地方自治体で勤務する中で、市民の方々と近い距離で関わり信頼を得られることが嬉しかった反面、自身ができる範囲には限界があるのではないかと感じていました。総務省は国家行政の共通制度を所管し、信頼できる効率的で質の高い行政の実現を目指しています。国民の方々に広くつながる仕事ができることは、総務省の魅力の一つだと感じます。

Q. 現在、総務省でどんな仕事をしていますか？

EBPM(エビデンスに基づく政策立案)推進のため、各府省が作成する行政事業レビューシートについて、重点フォローアップ対象となった事業の伴走型支援を行っています。
行政事業レビューシートは予算事業の進捗や効果を成果目標に照らして点検している資料のため、内容が分かりやすく記載されるよう検討・提案をしています。



- ① 主担当として業務に携わりますが、一人で抱え込むことはなく周囲と相談しながら進めることができます。
- ② 省内だけではなく多くの方と関わる機会があります。調整は大変なときもありますが、面白い仕事です。

SCHEDULE

- 09:30 出勤、メールチェック
- 10:00 班内の方針打合せ
- 12:00 昼休み
- 13:00 担当する府省へ連絡
- 14:00 プロジェクトの会議準備
- 16:00 資料の作成

<総務省を志望する皆さんへ>

皆様が仕事をしている中で嬉しいと感じる瞬間はどのようなときでしょうか？
様々あるかと思いますが、関わった方々の笑顔を見られたときに仕事のやりがいを感じる方もいらっしゃるかと思います。
総務省では広く国民生活に関わる仕事に携わることができ、仕事の先にいらっしゃる方々を想像しながら仕事をすることができます。
今まで得た経験を生かしながら、理想とする国づくりに携わることに関心があれば、是非総務省を御検討ください。
あなたのしたいと思っている仕事ができる職場だと思います。

Message

